

「社会教育委員の会議」から
**人と人がふれあい、
 つながるまちにするために**

～見つけよう我がまちの良さ、
 伝えよう子どもたちに～

の提言書が提出されました



今般、社会教育委員の会議から、「人と人がふれあい、つながるまちにするために」見つけよう我がまちの良さ、伝えよう子どもたちに」の提言がなされました。

第10期社会教育委員の会議では、地域と家庭の関係性や人が織り成す「我がまち」の現状、そこから導き出される「我がまち」の望ましい未来像について、調査研究を行ってきました。

特に、地域の未来を担う子どもたちの成長を中心とした議論を深め、第8期の「地域で生き抜くための生涯学習」体験を通して生き抜く力を育み地域力

アップへつなげる」第9期の「大人・子どもの全てが輝くまちづくり」次代を担う子どもたちの健全育成、特に生きる力の育成のために」といったテーマを継承し、子どもを育てる一役を地域が担う「地域教育」の観点から話し合いを進めてきました。

今回の提言を作るにあたっては、①「町内会・自治会への加入状況、地域とのつながりに関する意識を考察し、よりつながりのある地域へ向けた提案を考える。」

②「あきる野市に居住している人や地域資源と子どもたちを結びつけ、子どもたちが我がまち

に誇りを持ち、地域活動を通して成長していく提案を考える。」

③「あきる野市にある地域資源を活用した活動を展開している団体の調査から、この地域の可能性を拓かせる提案を考える。」の3点を目的として、人と人がふれあい、つながりを持ったまちにしていくにあつての課題や、その課題を克服するため必要な方法について検討し、より活力のある地域にしていくなための方策を提案しています。

○提言閲覧場所：
 市ホームページ、各図書館

「社会教育委員の活動」

社会教育委員は、学校教育や社会教育の関係者、家庭教育の向上を図る活動を行っている方、学識経験のある方により組織され、社会教育に関して教育委員会に助言すること等を目的として、社会教育法の規定に基づき設置されています。社会教育委員の会議は、これまで2年間の任期ごとに社会教育行政に関する課題を取り上げて調査・研究を行い、教育委員会に提言を行ってきており、今回の提言は本年4月末で任期が満了となった第10期の社会教育委員の方々によるものです。

放課後子ども教室

「見守りボランティア」募集！

子ども達の活動の見守りをしてみませんか？

「放課後子ども教室とは」

子どもたちが安全で安心できる放課後の活動場所を提供する事業です。学校の施設等を利用して、地域の方などにご協力をいただきながら実施します。

「ボランティア内容は」

運営スタッフを配置し、当日の運営や安全管理を行います。ボランティアの方は、遊びや学びの手助けをしながら子どもたちを見守っていただきます。参加は、毎回ではなくご都合の良い日(時間)で大丈夫です。

「活動場所」

草花小学校・東秋留小学校・多西小学校・五日市小学校

「活動日時」

毎週水曜日
 放課後から午後4時まで

○登録・問合せ先
 教育部生涯学習スポーツ課
 生涯学習係

大規模地震対応訓練を
 実施しました

教育委員会では、大規模地震発生時に児童・生徒及び教職員の安全確保を確実に行なうために、大規模地震対応訓練を5月11日(水)に市立小中学校全校で一斉に実施しました。

訓練内容は、耐震訓練・初期対応訓練・引渡し訓練・給食訓練に加え、教育委員会と学校間の情報を共有するための通信訓練も併せて実施しました。

中でも、引渡し訓練は、各学校に登録している緊急時児童・生徒引き取り者の方々(保護者等)のご協力により、実践さながらの訓練を実施することができました。

今後このような訓練を継続し、災害に強い学校づくりを推進していきます。

広報紙「一房のぶどう」に対する感想をお寄せください。

今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。
 問合せ：教育総務課教育総務係

☎558-2406 (直通)

電子メール

110101@akiruno-info.tokyo.jp

あきる野市教育委員会ホームページでは、市の教育情報を随時更新しています。

URL <http://www.city.akiruno.tokyo.jp/category/14-0-0-0-0.html>

再生紙を使用しています